

# ヨコハマ 議会 だより

令和3年第2回市会定例会号  
配布 令和3(2021)年8月

横浜市会議政局

〒231-0005横浜市中区本町6-50-10

TEL 045-671-3040

FAX 045-681-7388

<https://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/>



一般質問(5月28日)

令和3年第2回市会定例会が5月18日から6月4日まで開催されました。

今定例会では、以下の2件を含む4件の議員提出議案が可決されました。

## 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例

地球温暖化対策の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、地球温暖化対策の推進と市内経済の循環、持続可能な発展を図り、市民の健康で文化的な生活の持続的な確保に寄与することを目的としています。

## デジタル化推進特別委員会の設置及び特別委員会の委員の定数の変更

行政のデジタル化の推進による、市民サービスの向上及び業務の効率化に関して調査・研究するため、「デジタル化推進特別委員会」を新たに設置するとともに、特別委員会の委員の定数を変更しました。

# 議論を尽くし より魅力的な横浜へ

— 第51代議長、第59代副議長 選任 —

横浜市会では、5月18日の第2回市会定例会本会議で議長、副議長の選挙が行われ、第51代議長に清水富雄議員、第59代副議長に高橋正治議員が選ばれました。お二人に、市会に関することや意気込みを聞きました。

## 第51代 議長



しみず とみお 西区選出 7期  
所属:自由民主党・無所属の会

民間企業における洋上勤務、議員秘書等を経て、平成7年に初当選。調理師免許を持ち、息抜きは食事を楽しむこと。勝負メシは、船上メニュー由来のドライカレー。

### 市会や議長の役割とは何でしょう。

議員は、市民の皆様から選挙によって選ばれていますから、市会は市民の皆様の考えが集まる合議の場なのです。

市会を船だとすれば、乗組員となる議員が力を合わせて、より良い方向に向けて進んでいく。そのかじ取りをするのが議長の役割だと思います。多様な考えを理解し合いながら、風通し良く議論を尽くすことを心がけていきたいです。

### 市会として、どんなことを目指していきたいですか。

身近な困りごと、将来の不安など、社会には様々な課題があります。市の施策の審議や市会としての意思決定を通じて、行政とともに安全・安心で住み続けたいと思える横浜をつくっていききたいですね。

### 意気込みをお願いします。

公正・公平、かつ効率的で中身のある議論を進めたいです。例えば、プロの料理人は、材料も時間も無駄にせず、お客様に美味しい料理を提供します。私たちも市民の皆様にとって必要なことが最適なタイミングで行われるよう、理にかなった議論を重ねていきたいですね。

### 市会は市民生活とどうつながっているのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症に関する取組など、市民の皆様に関わる様々な市の事業は、予算に基づいて進められます。市会が予算案を審議し、多角的にチェックや議論を行った上で、実行に移されます。ですから、実は暮らしのあちこちで、市会が深く関わっているのです。

### 市会の見どころはどんなところですか。

議員も一人の市民として、皆様とともに暮らしながら活動しています。そこで感じた生活の課題を織り込んで、本会議や委員会での質疑などを行っています。コロナ禍で傍聴席の制限はありますが、ぜひ、生きた議論に触れてみてください。なお、インターネット中継でもご覧になれます。

### 意気込みをお願いします。

市民の皆様にとって、安心して暮らせる、将来に希望があると感じられる「ヨコハマ」にしたいです。そのために大切にしたいのが対話。市民の皆様を第一に考えて対話することで、議論を深めて行きたいですね。

## 第59代 副議長



たかはし まさはる 緑区選出 5期  
所属:公明党

民間企業(技術者)を経て、平成15年初当選。安らぐひとときは、散策やアロマなど「自分をリセットする時間」。

## 地方の声を届け、都市の発展へ — 全国市議会議長会 第64代会長に就任 —

今年5月、清水議長は、全国815市区(特別区を含む)の議会の議長によって構成される「全国市議会議長会」の会長に就任しました。この会は、各地方自治体に共通する課題を各都市の議長で協議するとともに、取りまとめた提言や要望等について国等に働きかけています。清水議長は会長として、全国各地の声に耳を傾けながら取組を進めています。



菅内閣総理大臣への就任挨拶

## 第2回 市会定例会概要 | 5/18・6/4 | 会期18日間 |

### 主な流れ

5月18日	本会議(第1日)
● 役員改選 ● 議案の上程・議決	
5月21日	本会議(第2日)
● 議案の上程・質疑・常任委員会への付託	
5月28日	本会議(第3日)
● 一般質問(→2、3面へ)	
5月31日~6月3日	常任委員会
● 議案等の審査	
6月4日	本会議(第4日)
● 市長提出議案の議決 ● 議員提出議案の上程・議決	

## 27件の議案が可決されました

可決  
された  
主要議案

### 令和3年度横浜市一般会計補正予算

「低所得の子育て世帯への支援」や、「新型コロナウイルスワクチン接種への対応」、「市内飲食事業者への支援」等、現状を踏まえ、迅速な対応が必要な事業の補正を行いました。(補正額:146億8,500万円)。

### 横浜市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防団員に支給する年額報酬及び出動報酬の額の改定を行いました。

### 横浜市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例等の一部改正

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴う関係規定の整備を行いました。

※意見書の要旨、各議案に対する各会派の賛否一覧は3面をご覧ください。

審議の様子は、市会インターネット中継でご覧いただけます。

横浜市会 インターネット中継 検索



# 一般質問から

5月28日本会議(第3日)において、市政全般に関する方針や事業などについて、各会派を代表して7人の議員から「一般質問」が行われました。その中から、12項目を抜粋して掲載します。

<p><b>【自民党】5問</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●就職氷河期世代の女性支援</li> <li>●福祉の視点や専門性を高める人材育成</li> <li>●横浜経済の再生</li> <li>●児童虐待対策</li> <li>●脱炭素化とカーボンニュートラルポート</li> </ul>	<p><b>【公明党】3問</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナ対策</li> <li>●市営住宅入居者の高齢化及び建て替え</li> <li>●通学路の交通安全対策</li> </ul>
<p><b>【立国フ】3問</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市長選挙</li> <li>●子どものスマホ・ゲーム依存</li> <li>●にんしんSOSヨコハマ</li> </ul>	<p><b>【共産党】1問</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●IR(統合型リゾート)</li> </ul>

## 政策 就職氷河期世代の女性支援 自民党

**問** 令和2年度、市が実施した就職氷河期世代(※)の非正規雇用で働くシングル女性を対象にした調査によれば、新型コロナウイルス感染症の影響によって、労働時間や月給が減少し、大変厳しい状況にあることも報告されました。就職氷河期世代のシングル女性に対する就労支援について、うかがいます。

**答** 昨年度の実態調査では、収入や貯蓄が少ないことで生活に不安を抱えていること、また、約半数の方が、安定した正規職への転換を希望されているという就職氷河期世代の皆様の実情を改めて認識しました。一人でも多くの方が、希望する職に就くことができるように、ニーズに合わせた支援をしていくことが必要と考えています。

**用語解説** **就職氷河期世代** (文中の \_\_\_\_\_ (※)で表示)  
1990年代～2000年代の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代

## 政策 市長選挙 立国フ

**問** 大都市横浜が、不透明な時代を乗り越え、持続可能な地域社会を実現するためには、次の4年間を担う市長の役割が非常に大きいことは論をまちません。これまで3期12年の横浜市長としての経験を踏まえて、これからの市長にはどのような資質と理念が求められると考えるか、うかがいます。

**答** コロナ禍のような未曾有の困難に直面する状況ですが、大切なのは、必ず課題は解決できるという強い信念を持つことが必要ではないかと思えます。市民の皆様が何を求めているのかをしっかりと捉え、また、二代表制制の中で、率直な意見を伺って、耳を傾けて、解決の道を探っていくこと、それから視点としては、今、喫緊の課題を見つめることと、20年、30年先まで、想像力を働かせてやっていくことではないかと思えます。

## 福祉 福祉の視点や専門性を高める人材育成 自民党

**問** 全ての職員が福祉の視点を持って施策を考え、市民サービスを行うことで、高齢者のみならず、障害者や小さなお子様方など、全ての市民の皆様にとって安心して快適なまちとなり、横浜に住んでみたい、住み続けたいと実感していただけるようなものになるのではないかと考えています。様々な施策に福祉の視点が反映されるよう、職員を育成していくことが重要と考えますが、いかがですか。

**答** 福祉の視点は、行政サービスの根本であり、職員一人ひとりが、この視点を持って取り組むことは、大変重要です。横浜市人材育成ビジョンに、全職員に求められる「基礎的マインド・知識」の一つとして位置づけており、今後も、研修をはじめとした様々な機会をとりえて、福祉の視点を深めていきます。

## 経済 横浜経済の再生 自民党

**問** アフターコロナを見据えて、中小企業の皆さんが前向きに事業に取り組むことができるよう、経営支援にも一層注力していく必要があります。社会変化に対応した新たな取組に挑戦しようとする中小企業も出てきており、市の積極的な支援が期待されます。中小企業の新たなチャレンジを積極的に支援するべきと考えますが、いかがですか。

**答** 横浜経済を再生させていくためには、経営環境の変化に対応した、新たなビジネスモデルの創出や、次代を担うスタートアップの成長が不可欠です。また、デジタル化や脱炭素化などをチャンスと捉え、前向きに取り組む中小企業、スタートアップの皆様を積極的に支援し、グローバル拠点都市横浜を実現することで、横浜経済の持続的な成長につなげていきます。

## 子育て 児童虐待対策 自民党

**問** 市では、子供を虐待から守る条例の下、区役所、こども家庭支援課、児童相談所を中心に様々な取組がありますが、虐待をする保護者には、複合的かつ多くの問題が存在しています。そうした問題を解決し、子供たちが安心して生活できる環境を保障するには、担当業務の枠組みを超えた支援が今こそ求められています。児童虐待対策については、全市一丸となって取り組むべきと考えますが、いかがですか。

**答** 児童虐待対策は、様々な施策や組織が関わっていくことが重要であり、市職員全体がそれぞれの立場を活かし、連携して取り組むべきものと考えます。職員一人ひとりが、市民の思いや悩みに寄り添い、真摯に向き合うことの大切さについて更に理解を深め、全市一丸となって児童虐待対策に全力で取り組んでいきます。

## 子育て 子どものスマホ・ゲーム依存 立国フ

**問** 保護者が必死に止めても、子供が聞かないとなれば、社会全体として、未然に防止する枠組みも必要ではないかと考えています。子供のスマートフォン、ゲームの依存に対する今後の市の対応について、うかがいます。

**答** 家庭だけでなく、社会全体で考え、取り組むべき課題であると認識しています。スマートフォンやゲームに触れ始める年齢に合わせ、子供や保護者が正しい知識と付き合い方を学ぶ機会の充実を図ります。また、身近な場所での相談や、適切な機関につなぐことができるよう、行政・福祉・医療等の関係機関が連携して取り組んでいきます。

## 福祉 にんしんSOSヨコハマ 立国フ

**問** 市では、思いがけない妊娠や子供を産むことに関して、電話やメールで相談ができる「にんしんSOSヨコハマ」を行っており、専門の相談員が、様々な事情により、妊娠・出産に悩みを抱えた方々の現状を丁寧な受け止めながら、相談者の現状に合わせた情報提供を行っているとのこと。この周知工夫について、うかがいます。

**答** これまでもホームページの他、ステッカーの配布や市営地下鉄の広告掲載などで周知を図っています。また、昨年度からは市立中学校、高校で配布する相談カードに「にんしんSOSヨコハマ」についても記載しています。今後はさらに目にする機会が増えるよう、相談先の二次元コードを掲載したステッカー等を公共施設の女子トイレに掲示するなど、きめ細かな周知に取り組めます。

## 福祉 コロナ対策 公明党

**問** 高齢者施設等の入所者には、4月から新型コロナウイルスワクチンの施設接種が行われていますが、デイサービスを利用している方々からも、施設での接種を望む声も寄せられています。また、在宅で訪問サービスを利用する方などは、身近な診療所に行くこともままならないため、医師が訪問してワクチンを接種するなどの対応が必要ではないかと考えます。要介護の在宅高齢者への対応について、うかがいます。

**答** デイサービス等を利用されている方については、新たに事業所で接種ができるよう準備をしています。また、重度の要介護の方で、かかりつけ医がいる場合には、訪問接種を基本と考えています。かかりつけ医による接種が難しい場合は、訪問可能な医療機関を紹介する仕組みを検討しています。これらにより、要介護の在宅高齢者の方にも安心して接種を受けいただけるよう取り組んでいきます。

## 住まい 市営住宅入居者の高齢化及び建て替え 公明党

**問** 市全体の高齢者の割合は約25%ですが、市営住宅入居者では既に50%を超え、非常に高い割合となっており、これまで入居者の自主的な管理の仕組みとして行われてきた、共益費の徴収や共用部分などの清掃、草刈りなどを継続していくことが困難であるとの声も多く寄せられています。今後のさらなる高齢化を見据えて、早急な対応検討が必要と考えます。高齢化が進む市営住宅において、入居者が行う自主的な管理の負担軽減の考え方について、うかがいます。

**答** 入居者の高齢化に伴う担い手の不足や、活動の停滞などにより、負担感が増えてきているという声もいただいています。今後、指定管理者による共益費の徴収を可能とすることなど、入居者の負担軽減につながる対応を進めていきます。

## IR IR(統合型リゾート) 共産党

**問** 世界のカジノ事業者は、コロナパンデミックで経営危機にあえいでいます。1兆円規模の投資を見込んだ横浜市への参入は無理になってきているのが現状ではないでしょうか。ラスベガス・サンズ、ウィン・リゾーツ、ギャラクシーと有力な3社が撤退した事実を直視すれば、これまで市が市民に言ってきた増収効果が見込めるとは到底思えません。今こそIRカジノ誘致を撤回する決断のチャンスと考えます。いかがですか。

**答** 生産年齢人口の減少や老年人口の増加などの、市の将来的な課題に対して、交流人口の増加が期待されるIRは、有効な方策の一つだと考えています。IRの実現により、これまでにない規模の民間投資が期待されます。将来にわたって市民の皆様暮らしを守るために、IRの実現が必要であると考え、議決いただいた予算に基づき、事業を進めています。

環境 脱炭素化とカーボンニュートラルポート 自民党

問 政府が取りまとめた2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略においても、港湾において水素燃料、アンモニア等の大量輸入、貯蔵、利活用など、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化を通じ、カーボンニュートラルポートを形成するとしています。横浜港におけるカーボンニュートラルポート(※)の目指す姿について、うかがいます。

答 脱炭素社会の実現には、水素等次世代エネルギーの供給コスト低減と需要拡大の好循環が不可欠です。そのため港湾エリアにおいて、輸入・貯蔵・供給・利用の水素等のバリューチェーンを構築していきます。また、持続可能な港湾への早期転換を図ることで、これらの取組を新たな産業として地域の活力を高めていきます。

用語解説
カーボンニュートラルポート (文中の \_\_\_\_\_ (※)で表示)
国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素、アンモニア等の次世代エネルギーの大量輸入、貯蔵、利活用等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化を通じて温室効果ガスの排出を港全体としてゼロにするもの。

道路 通学路の交通安全対策 公明党

問 先日、金沢区の市立小学校児童が下校中に交通事故に遭い、お亡くなりになりました。現地は狭い道路ですが、駅前にあたり、人通りも車両の通行も多く、以前から危険性が指摘され、地域の方々による見守り活動も活発に行われていました。このような痛ましい事故が二度と繰り返されないようにする必要があります。通学路の交通安全対策の進め方について、うかがいます。

答 この度の事故を踏まえ、当該校では、教職員による見守りや、子供たちに対して心のケアを行っています。学校、保護者、地域及び関係機関が連携し、スクールゾーン対策協議会等を通じて情報共有を図るとともに、登下校中の見守り活動を行っている皆様の意見をいただきながら、警察の協力のもと、児童の安全確保に全力で取り組みます。

議案に対する各会派の賛否一覧

議員別の賛否一覧及び議案の内容については、市会ホームページをご覧ください。



令和3年 第2回市会定例会

○は賛成、×は反対、―は採決不参加

Table with columns for proposal name and voting results for various parties (自, 憲, 公, 共, 三, 立, 井, 豊, ネ). Rows include items like '条例の改正', '議案の廃止', 'その他の議案', '予算の補正', '人事案', '議員(委員会)の提出', and '意見書の提出'.

- 会派別議員一覧(令和3年6月4日現在)
自由民主党横浜市議員団・無所属の会(自) 36人
公明党横浜市議員団(公) 16人
日本共産党横浜市議員団(共) 9人
立憲民主党・国民フォーラム横浜市議員団(憲) 20人
横浜から日本を変える会(三)
井上さくら(井)
神奈川ネットワーク運動(ネ)

可決された意見書

市会では、意見書を国会及び国や県などに提出することで、議会としての意思を表明します。

特別自治市制度の早期実現を求める意見書(要旨)
国におかれては、第30次地方制度調査会から示された課題に対する横浜市への考えも踏まえ、地域の実情に応じた多様な大都市制度を選択できるように、速やかに特別自治市の制度化に向けた議論を加速させることを強く要望する。

教育予算の拡充等に関する意見書(要旨)
国におかれては、地方教育行政の実情を十分認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、次の措置を講じられるよう強く要請する。
1 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに教育予算の拡充を図ること。他3項目

議会通信

会派名称の変更について
「立憲民主党・無所属フォーラム横浜市議員団」から、令和3年5月17日付で届出があり、会派の正式名称が「立憲民主党・国民フォーラム横浜市議員団」に変更されました。

御意見・御感想をお寄せください
「ヨコハマ議会だより」をはじめ、市会ホームページなどで議会の広報を行っています。紙面やウェブサイトなどについて、皆様からの御意見・御感想をお待ちしています。

問合せ 議会局秘書広報課 ☎045(671)3040 fax 045(681)7388
gi-kouhou@city.yokohama.jp

常任委員会

執行機関の仕事について、8つの委員会がそれぞれ所管する局ごとに審査します。

◎…委員長 ○…副委員長 ◇…理事 (令和3年6月4日現在)

政策・総務・財政 委員会 重要政策の立案・調整、市政運営の基本方針、男女共同参画、基地対策、横浜市立大学、行政改革、危機管理、財務などの仕事について審査します。

Portrait grid for Policy, General Affairs, and Finance Committee members including 草間 剛, 有村 俊彦, 福島 直子, etc.

国際・経済・港湾 委員会 国際政策、企業の誘致、中小企業の経営支援、雇用・就業対策、消費生活、港湾施設の整備、港の振興などの仕事について審査します。

Portrait grid for International, Economic, and Port Committee members including 遊佐 大輔, 酒井 誠, 藤崎 浩太郎, etc.

市民・文化観光・消防 委員会 情報公開、人権施策、市民協働、区政支援、広報・広聴、スポーツ振興、文化振興、観光交流、コンベンション、火災予防、防犯対策、救急、消防などの仕事について審査します。

Portrait grid for Citizens, Culture/Tourism, and Fire Committee members including 安西 英俊, 川口 広, 渡邊 忠則, etc.

こども青少年・教育 委員会 青少年育成、保育所整備、児童福祉、学校教育、生涯学習などの仕事について審査します。

Portrait grid for Children/Youth and Education Committee members including 斎藤 真二, 長谷川 琢磨, 麓 理恵, etc.

健康福祉・医療 委員会 地域福祉、障害者福祉、高齢者福祉、健康増進、疾病予防、食品衛生、感染症対策、医療政策、地域医療、市立病院の経営などの仕事について審査します。

Portrait grid for Health/Welfare and Medical Committee members including 高橋 のりみ, 望月 高德, 斉藤 伸一, etc.

温暖化対策・環境創造・資源循環 委員会 地球温暖化対策、環境影響評価、農業振興、公園・下水道の整備、ごみの減量化・資源化などの仕事について審査します。

Portrait grid for Climate Change/Environment/Resource Cycle Committee members including 行田 朝仁, 小松 範昭, 山下 正人, etc.

建築・都市整備・道路 委員会 都市計画の策定、住宅政策の調整、建築物の確認、開発の許可、総合交通計画、駐車場対策、市街地開発事業、道路や橋りよの整備、河川の整備、交通安全対策、放置自転車対策などの仕事について審査します。

Portrait grid for Building/City Planning/Roads Committee members including 山本 たかし, 渋谷 健, 加藤 広人, etc.

水道・交通 委員会 水源の確保、水質対策、配水施設の管理、水道施設の整備、市営バス路線の整備・運行管理、市営地下鉄の建設・運行管理などの仕事について審査します。

Portrait grid for Water/Water Supply/Transportation Committee members including 藤代 哲夫, 関 勝則, 山浦 英太, etc.

特別委員会 市政の特定の問題に関する調査・研究を行い、委員間の意見交換や事例視察、参考人意見聴取などから調査・研究結果を議長に報告します。

Grid of Special Committees including 大都市行政制度特別委員会, 基地対策特別委員会, 減災対策推進特別委員会, etc.

市会運営 定例会の日程や議会の運営方法を決定するとともに、市会に関する条例等の議案や、請願・陳情などを審査します。

City Council Operations Committee members list including 渡邊 忠則, 伏見 幸枝, 木内 秀一, etc.

令和3年第3回市会定例会の日程 (令和3年6月4日現在) with QR code and search bar.

横浜市会Facebook with QR code and search bar.

横浜市会Twitter with QR code and search bar.